

【日本医科大学付属病院 がん化学療法レジメン】

《無断転載禁止》

レジメン番号： HDLY-107

対象疾患	レジメン名称	コース期間	総コース数	適応	催吐リスク	根拠
ホジキンリンパ腫	Pembrolizumab 単剤	下記参照	規定なし	<input checked="" type="checkbox"/> 進行/再発 <input type="checkbox"/> 術後補助化学療法 <input type="checkbox"/> 術前補助化学療法 <input type="checkbox"/> 放射線併用化学療法 <input type="checkbox"/> その他	最小度	J Clin Oncol. 2017; 35: 2125-2132.

	薬品名	投与量	投与経路	投与時間	Day																																
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28					
【3週間隔で投与する場合】																																					
①	生理食塩液	50mL	点滴静注	5分	↓																																
②	キイトルーダ 生理食塩液	200mg 50mL	点滴静注	30分	↓																																
③	生理食塩液	50mL	点滴静注	5分	↓																																
【6週間隔で投与する場合】																																					
①	生理食塩液	50mL	点滴静注	5分	↓																																
②	キイトルーダ 生理食塩液	400mg 50mL	点滴静注	30分	↓																																
③	生理食塩液	50mL	点滴静注	5分	↓																																

＜注意事項/備考＞

- ✓ 投与開始前および投与中にTSH、FT3、FT4など、ICI関連検査（セットあり）を施行すること
- ✓ 有害事象に対し副腎皮質ステロイドを投与する際にHBVの再活性化に注意
- ✓
- ✓
- ✓
- ✓